

心意気3「凡事徹底！」

豊田中学校
第3学年学年通信#7
2020.6.5 (文責：安間久芳)

まさに**青天の霹靂**(予想もしなかったような事件や変動が、突然起きること)！「磐周大会中止」という3年生にとって本当にショックな決定から4日がたちました。ここに女子バレー部生徒の思いを紹介します。

「今の気持ちはひたすら悔しいです。目標にしていた大会がなくなってしまっていて、今後の部活が何を目的に取り組んでいったらいいのかと迷ってしまいました。この3年間、磐周大会を目標に、いろいろなことを積み重ねてきて、つらい思いもたくさんありました。この8人で力を合わせてきました。1年とも、きついなと思ったこともあったけど、この8人で力を合わせてきました。1年生の頃、あまりバレーの練習をしていなくて、正直部活が好きではなかったです。でも、今ではたくさん練習をさせてもらって、バレー部みんなが力を合わせて、日々の練習もみんなと乗り越えてきました。そして、みんなとバレーをするのがとても楽しくなり、今では部活が大好きです。そう思えるようになったのも、顧問の先生や、3年間一緒にバレーをしてきた8人がいたからだと思います。だから、最後の大会を8人で戦ったかっし、とても悔しいです。〜〜今は悔しい気持ちではないと思うので、最後の最後まで、『愛されるチーム』『愛される人』になれるように、今まで通り、爽やかな挨拶をしたり、進んで動いたりして、活躍できるようにしたいです。自分たちについてきてくれた2年生と部活動ができるのも、あと少しなので、感謝しながら一緒に練習に取り組んでいきたいです。1年生も入部してくると思うので、ちゃんとお手本になれるような行動をしていきたいです。今までの部活動で学んだことを絶対に忘れないし、最後はこういう結果だったけど、自分の部活動の生活は本当に楽しかったし、最高の思い出です。これからの部活では、毎日の練習に真剣に取り組んで後輩の手本になれるように、入部してくる1年生にもいろいろなことを教えられたらいいと思います。まず7月10日までの期間、自分たちにできる最善を尽くしていきます。最後の最後ときは、バレー部みんなが笑顔で終わるようにしたいです。」

すぐには心の整理ができないはずなのに、彼女に代表されるように3年生のみんなは本当にすばらしい。この3日間、つらい気持ちを表情に出さず、朝から明るい挨拶そして笑顔で、授業に部活に頑張っているみんなは、わたしの誇りです。



学年運営委員メンバー



学年スローガンを考える

休校のため、ずっとで
きななかった学年運営委員
会をやっと開くことがで
きました。まず学年委員
長に新井誠太(1組)君衣
を、副委員長に藤本舞衣
(2組)さんを選びまし
た。次に3年生にふさは
わしい学年スローガンは
何か、運営委員8人が知
恵を絞り、「一等星」「T
ake off」「起死回
生」「勇往邁進」等が挙
が

り、最終的に4組学級委員が考えた「**勇往邁進～磐周1の学年を目指して～**」に決定しました。「勇往邁進」とは「困難を乗り越えて、恐れることなく、自分の目的・目標に向かって、ひたすら前進すること」という意味で、磐周大会中止など多くの困難に直面している3年生にとってふさわしい言葉だと思います。

- 【1組】新井誠太・嶋中千愛理 【2組】袴田薫・藤本舞衣
【3組】大久保樹・小林ちや 【4組】高木郷広・榎原永花

